

第 84 回日本産業衛生学会 (第 3 報)

第 84 回日本産業衛生学会 企画運営委員長 角田 透

1. 会 期：学 会 平成 23 年 5 月 18 日(水)～20 日(金)
特別研修会 平成 23 年 5 月 21 日(土)

2. 会 場：

ニューピアホール (東京都港区海岸 1-11-1)
ホテルアジュール竹芝 (東京都港区海岸 1-11-2)
東京都立産業貿易センター浜松町館 (東京都港区海岸 1-7-8)
シーサイドホテル芝弥生 (東京都港区海岸 1-10-27)

3. 企画運営委員長：角田 透 (杏林大学医学部 教授)

4. メインテーマ：働くということと産業保健
—その原点に還って—

5. 企画概要 (予定)

組織活性化への心理学的アプローチ, ストレス対策のマネジメントスタンダード, 感染症の管理, 産業保健の経済的側面, 暑熱環境の健康影響に関する教育講演や, メンタルヘルス, ヘルスケアワーカーの産業保健, 化学物質管理の枠組み, 専門家教育の技法に関するシンポジウムなど, 様々な視点に基づいた企画を計画しております。ご期待下さい。

6. 参加登録

学会参加費, 出題費, 懇親会費ならびに特別研修会参加費の事前登録 (お支払い) は, 産業衛生学雑誌本号 (第 52 巻 5 号 9 月号) に綴じ込みの「郵便払込取扱票」をご利用ください。郵便払込取扱票は, 1 人 1 枚の使用に限ります。なお, 本票の追加につきましては, 登録事務局 (JTB コミュニケーションズ) にファックスまたはメールにてご請求ください。原則として登録後の返金はいたしませんので, ご注意ください。

①学会参加費

事前登録は平成 23 年 2 月 25 日 (金) までとします。ただし, 筆頭発表者は演題採否の通知後 10 日以内にお支払いいただく場合は, 事前登録の金額で扱います。

・学会員

事前登録：8,000 円 (平成 23 年 2 月 25 日 (金) まで：筆頭発表者以外の方)

当日登録：10,000 円 (事前登録の締切以降は当日受付でお支払いください)

事前登録をされた方には, 締切後に参加票を郵送いたします。

・非学会員

10,000 円

②出題費

1 題につき 2,000 円

筆頭発表者が必ず学会参加費とともに「郵便払込取扱票」を用いて演題採否の通知後 10 日以内にお支払いください。

③懇親会費 (会員・非会員共通)

10,000 円

懇親会会場は 500 名の定員制となっておりますので定員になり次第締め切ります。申込の受付は先着順といたします。筆頭演題者はホームページ上で演題申込を行う際に懇親会申込の登録が可能です。

④特別研修会

特別研修会のご案内 (産業衛生学雑誌本号掲載) または第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) を御覧ください。

7. 演題申込および抄録原稿受付

一般演題の申込および抄録原稿の受付はインターネットにより行います (平成 22 年 11 月 25 日 (木) 開始)。

①演題申込および抄録原稿受付の締切

平成 23 年 1 月 6 日 (木) 午前 11 時 ※時間厳守

②申込方法

インターネットによるオンライン申込です。第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) にてご案内いたします。

③発表形式 (前回までと異なりますので, 注意してお読みください)。

一般演題は全てポスター発表として受け, 申込が発表予定総数 (550 題) を超える場合は, プログラム委員会により採否の決定を行います。採択された全演題のうち, プログラム委員会により口演が適当と評価された演題は, 口演発表していただきます。さらに口演発表の演題の中から優秀演題賞を事前に選定し, 発表時に企画運営委員長名で表彰を行います。採否および発表形式は, 平成 23 年 3 月上旬に通知いたします。演題採択につきましては学会プログラム委員会にご一任願います。

※口演発表およびポスター発表の形式 (時間, サイズなど) については, 第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) および産業衛生学雑誌第 52 巻 6 号 11 月号にてご案内いたします。

④一般演題は, 筆頭発表者としては 1 人 1 演題の申込とさせていただきます。

⑤筆頭発表者は, 演題申込の時点で日本産業衛生学会の会員である方に限ります。会員でない方は早急に入会手続きを行ってください。入会手続きについては, 日本産業衛生学会のホームページ (<http://www.sanei.or.jp/>) を御覧いただくか, 下記事務局へご連絡ください。

日本産業衛生学会事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル内

TEL : 03-3356-1536 FAX : 03-5362-3746

ホームページ : <http://www.sanei.or.jp/>

8. 懇親会

日時：平成 23 年 5 月 19 日 (木) 19 時 30 分より (予定)

※会場については第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) にてご案内いたします。

9. 研修単位の認定

特別研修会以外に, 日本医師会認定産業医制度による単位認定を申請予定です。

日本産業衛生学会産業看護師：産業看護職継続教育システム・実力アップコースの単位認定を申請予定です。

10. 委員会, 研究会等の申込

会期中に委員会, 部会, 研究会等の会場を学会会場内に用意いたします。第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) にて申込方法をご案内します。締切後, 学会プログラム委員会で日時・部屋割の調整をいたしますが, ご希望に添えない場合もございます。また, 研究会主催のイブニングセミナー (参加者公開のシンポジウム) を数件開催する予定です。

11. 今後のスケジュール概要

演題申込および抄録原稿受付期間:

平成 22 年 11 月 25 日 (木)
～平成 23 年 1 月 6 日 (木) 午前 11 時締切

委員会・研究会等申込期間:

平成 22 年 11 月 19 日 (金)～12 月 17 日 (金)

共催セミナー申込締切:平成 22 年 12 月 17 日 (金)

機器展示・書籍展示・広告申込締切:

平成 23 年 2 月 25 日 (金)

学会参加・懇親会・特別研修会事前申込締切:

平成 23 年 2 月 25 日 (金)

(ただし、筆頭発表者は演題採否の通知後 10 日以内にお支払いただく場合は、事前登録の金額で扱います)

12. 宿泊

宿泊申込方法については、第 84 回日本産業衛生学会のホームページ (<http://jsoh84.umin.jp/>) に掲載をいたします。宿泊を希望される方は、ホームページにて詳細をご確認ください。

13. 連絡先**① 本部事務局**

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2
杏林大学医学部 衛生学公衆衛生学教室内
第 84 回日本産業衛生学会事務局
TEL: 0422-47-5512 内線 3454
FAX: 0422-44-0841
E-mail: jsoh84@ks.kyorin-u.ac.jp

② 登録事務局 (事務局代行)

〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4 階
株式会社 JTB コミュニケーションズ
コンベンション事業局内
第 84 回日本産業衛生学会 登録事務局
TEL: 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105
E-mail: jsoh84@jtbcom.co.jp

日本産業ストレス学会研修会のご案内

テーマ: 職場のメンタルヘルス: 多様化, 深刻化する問題への対応

日 時: 平成 23 年 1 月 23 日 (日) 10:00～16:10

場 所: 神戸国際会議場 3F 国際会議室
(神戸市中央区港島中町 6-9-1)

研修プログラム

～講演・実地内容～

- ・精神障害の労災認定をめぐって、認定指針改定のポイント
講師 夏目 誠 (大阪樟蔭女子大学大学院)
- ・職場におけるアルコールに関する諸問題
講師 廣 尚典 (産業医科大学)
- ・嘱託産業医としてメンタルヘルス対策に取り組む留意点
講師 森口次郎 (京都工場保健会)
- ・症例検討: 職場復帰検討委員会, それぞれの役割と連携
講師 齊藤政彦 (大同特殊鋼)
ファシリテーター
石川浩二 (三菱重工業)
渡邊美寿津 (愛知医科大学)
中元健吾 (日本ガイシ)
井上幸紀 (大阪市立大学)

認定単位: 下記単位を申請中

日本医師会認定産業医制度
生涯研修 (更新) 1 単位・(専門) 2 単位・
(実地) 2 単位

日本産業衛生学会産業看護職継続教育システム
実力アップコース 5 単位

申込方法: 申込書を FAX または Email で送付後, 参加費をお振込みください。
詳細は HP (<http://jajsr.umin.ac.jp/kensyu.html>)
をご覧ください。

申込受付: 平成 22 年 9 月 1 日 (水)
～平成 23 年 1 月 11 日 (火)

申込・問合せ先:

日本産業ストレス学会事務局
〒639-0298 奈良県香芝市関屋 958
大阪樟蔭女子大学心理学部臨床心理学科夏目研究室内
TEL 0745-71-3137(内線 565) FAX 0745-71-3142
E-mail sangyo-stress@osaka-shoin.ac.jp

平成 22 年度新入会者

[北海道] 齊藤真奈美, 似鳥美恵子, 羽賀将衛, 松前範子 [宮城] 漆山裕希, 菅野祥子, 横尾美智子 [福島] 各務竹康, 辻雅善 [茨城] 金敷真紀, 金子秀敏, 小林章二, 関 昭宏, 道喜将太郎 [栃木] 永井香織, 原嶋宏樹 [埼玉] 柴田輝明, 堤いづみ, 藤澤園子, 南 純子 [千葉] 築瀬有美子 [東京] 新井由美, 井上公俊, 井原重里砂, 梅澤 敬, 江藤貴紀, 金子美千代, 上福元清隆, 坂本侑香, 志茂坂智子, 須永真理, 高橋麻季子, 巽夕起, 田部井真美, 田村陽子, 西 大輔, 平河久美子, 三浦優彦 [神奈川] 池尻真子, 志村仁史, 山田優香里 [新潟] 岡田知徳 [長野] 上條ともこ, 唐澤可奈 [静岡] 川上智恵, 北嶋聡史, 永田淳代, 山下典子 [愛知] 阿部美和, 伊藤圭人, 角田可苗, 園部福美, 満島久美子, 山田洋子 [三重] 高橋佳子, 水野ルイス里美 [京都] 川井美佳 [大阪] 恵阪由美, 大原朋恵, 倉橋知英, 小原昭子, 東堂龍平, 新田亜貴子, 古川利佳, 山口歩, 山崎ひろみ, 山崎友紀, 吉岡絹子 [兵庫] 杉本貴昭 [鳥取] 西谷恵美, 宮根登喜美 [岡山] 福島麻衣, 福岡博和 [徳島] 飛梅靖郎 [香川] 木村年秀, 吉原夕美子 [高知] 島田郁子 [福岡] 染谷公美, 毛利雅子 [宮崎] 黒木仁美

第15回産業医プロフェッショナルコース開催のお知らせ

主催 日本産業衛生学会 産業医部会
後援 財団法人労働衛生会館
運営実行委員長 浜口伝博

本コースは、タイムリーでかつ産業医活動に実際に役に立つスキルの獲得と資質の向上を目的としています。毎回受講者からは高い評価をいただきリピーターも回を重ねるたびに増加しています。今回は、「コースⅠ：これから使える睡眠医学」と「コースⅡ：いまさら聞けない疫学・統計」の2コースを運営致します。

「コースⅠ」は、最新の睡眠に関する知見を学習し、メンタルヘルス対策との関連から職場の健康管理活動に反映できるよう工夫されています。「コースⅡ」では、基本的な疫学理論の学習と統計技能（SPSSの解説）、論文の批判的吟味のしかた、産業現場における疫学研究デザインを研修します。どちらのコースも“明日から使える”スキルが満載されている有益な教育コースです。参加には、専属産業医、嘱託産業医は問いませんので意欲のある先生方のご参加をお待ちしています。両コースとも一泊二日にわたり、参加者の交流と講師との交流を大切にしている研修会です。

1. 研修テーマ：(2つのコースが同時に運営されます)

- 1) コースⅠ：「これから使える睡眠医学」
- 2) コースⅡ：「いまさら聞けない疫学・統計」

2. 開催日：2011年1月22日(土)～23日(日)

3. 会場：

オンワード総合研究所 人財開発センター(両コースとも)
http://www.onward-kensyu.com/index.html
(羽田空港より「たまプラーザ(田園都市線)」駅までの
直行バスがあります)
〒224-0012 神奈川県横浜市都筑区牛久保3-9-3
TEL (045) 912-8812 FAX (045) 910-1090

4. 内容：

【コースⅠ：これから使える睡眠医学】

－1日目－

- 1) 産業医のための正しい睡眠医学 13:00～17:00
田ヶ谷浩邦(北里大)
①睡眠と健康・安全・生産性
②睡眠の基礎知識
③睡眠障害の診断と治療
(睡眠障害スクリーニングガイドラインの
利用方法含む)
- 2) 産業現場における睡眠介入の実際 17:00～18:30
田中克俊(北里大), 加藤憲忠(富士電機システムズ)
①睡眠衛生教育
②睡眠保健指導(睡眠の認知行動療法)
③交代勤務者等へのサポート

－2日目－

- 3) ケーススタディ
田中克俊(北里大), 加藤憲忠(富士電機システムズ)
<事例>
・睡眠に関する問診, スクリーニングの方法
・睡眠問題を抱える労働者への面談指導の実際
・過重労働者・海外出張者への対応
・交代勤務者への対応
・勤務スケジュールに対する働きかけ

【コースⅡ：いまさら聞けない疫学・統計】

(学習効果を上げるため参加者は指定するテキストブック
(限定範囲)の事前学習をお勧めします)

－1日目－

- 1) 疫学の基礎「産業医と疫学」 13:00～14:00
野見山哲生(信州大)
- 2) 疫学と統計手法(SPSS解説を含む) 14:00～17:00
朝倉敬子(慶応大学)
- 3) クリティカル・レビュー 17:00～18:30
論文および学会発表事例の批判的吟味を行う
(事前に資料送付 PDFにて)

－2日目－

- 4) グループワーク 9:00～10:40
課題事例2題
- 5) 課題の解説(40分/題 ×2) 10:40～12:00
各課題(2題)につき講師による解説および講評

5. 募集人数：各コース 30名まで

6. 参加費：日本産業衛生学会産業医部会員 20,000円(2日間コース)

日本産業衛生学会会員(医師)

25,000円(2日間コース)

7. 受講修了者には修了証を産業医部長名にて発行致します。

8. 申込方法等(次ページ「参加申込書」を作成しFAXしてください)：

- 1) 「コースⅠ：これから使える睡眠医学」もしくは「コースⅡ：いまさら聞けない疫学・統計」のどちらかのコースを選択
- 2) 資格(産業医部会員の有・無)
- 3) 連絡先を記載：氏名, 住所(確定後の資料等の送付先になります), 電話番号/FAX/メールアドレス(すべてご記入下さい。「参加確定」その他の事務連絡先となります)
- 4) 懇親会(情報交換会)の参加
1日目のプログラム終了後, 両コース参加者によるパーティ形式の交流会を行います。受講者, 講師, 運営スタッフ, と懇親を深めましょう。参加ご希望の有無をご記載下さい。(参加費：¥5,000円)
- 5) 宿泊：希望者は研修会場にて宿泊をすることが出来ます。
シングル：¥9,975税込(食事代含まず)。ご希望の方は「研修場での宿泊希望(禁煙室希望有無)」をご記載下さい。事務局が代行して宿泊予約を致します。
(上記を希望されない場合は, ご自身にて沿線駅のホテル等予約をお願いいたします)
- 6) 申し込み先<事務局>
「(株)ヒューマン・リサーチ内 産業医プロフェッショナルコース事務局」
FAX 03-3358-4002
〒160-0011
東京都新宿区若葉2-5-16 向井ビル3F
(株)ヒューマン・リサーチ TEL 03-3358-4001

9. 応募の開始と締切

応募開始 (申し込みは先着順とさせていただきますのでご了承ください)

産業医部会員 2010年10月18日(月)9:00から
非部会員(学会員) 2010年10月25日(月)9:00から

応募締切

部会員を問わず 2010年11月11日(木)17:00まで
ア) 応募締切後, 参加決定者には, 後日事務局より受講料振込み等についてお知らせを郵送致します。
イ) お振込みいただく金額は, 受講料, 懇親会費(希望者), 宿泊代(希望者)となります。

10. 補足

- 1) 産業医プロフェッショナルコースは「産業衛生学会専門医制度委員会」と連携しています。本コースは専門医研修中の先生方に対する教育コースに認定されており, 受講実績は研修単位(専門医の場合は指導医への認定単位)として認可されます。
- 2) 産業医プロフェッショナルコースは, 日本医師会認定産業医単位の発行はしていませんのでご注意ください。

日本産業衛生学会
産業医Pコース事務局行
(FAX : 03-3358-4002)

申込日 _____ 月 _____ 日

日本産業衛生学会 産業医部会
産業医プロフェッショナルコース参加申込書

コース (どちらかに○)	① コースⅠ : 「これから使える睡眠医学」 ② コースⅡ : 「いまさら聞けない疫学・統計」
氏名	フリガナ ()
産業医部会員の 有無	① 産業医部会員 (地方会所属) ② 非産業医部会員
連絡先 (資料等の送り先)	(自宅 ・ 勤務先) 〒 _____ TEL : _____ FAX : _____ e-mail : _____
懇親会 (情報交換会)	① 参加する ② 参加しない
宿泊希望 (研修会場内)	① 希望する (禁煙室希望 有 ・ 無) ② 希望しない
備考 (費用)	1. 医部会員 受講料 20,000 円 一般会員 (医師) 受講料 25,000 円 2. 懇親会 (情報交換会) 5,000 円 (希望者のみ) 3. 宿泊料 (シングル) 9,975 円 (希望者のみ)
連絡事項	

(切り取り)

第 18 回日本産業ストレス学会

メインテーマ：産業ストレス危機のメンタルヘルスリテラシー
—優先すべき正確な知識・技術とは何か—

会 期：2011（平成 23）年 1 月 21 日（金）～ 22 日（土），研修会は 23 日（日）

会 場：神戸国際会議場（メインホールほか）〔〒 650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1〕

会 長：丸山総一郎（神戸親和女子大学大学院 教授）

ホームページ：http://18-sangyo-stress.jp/

共 催：兵庫県医師会，兵庫産業保健推進センター

事務局：関西福祉科学大学 EAP 研究所

（事務局長：長見まき子関西福祉科学大学健康福祉学部准教授）

〒 533-0031 大阪市東淀川区西淡路 2 丁目 15 番 5 号 あけぼのビル 4F

TEL・FAX：06（6322）0167 E-mail：eap-ins@forest.ocn.ne.jp

プログラム

基調講演（会長講演）：産業保健におけるメンタルヘルスリテラシーの現状と課題

丸山総一郎（神戸親和女子大学大学院教授）

〔座長：堤 明純（産業医科大学産業医実務研修センター教授）〕

特別講演Ⅰ：職場のメンタルヘルスをめぐる国際動向と日本の優先課題

川上憲人（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野教授）

〔座長：武田雅俊（大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室教授）〕

特別講演Ⅱ：産業ストレスとメタボリックシンドローム

松澤佑次（住友病院院長・大阪大学名誉教授）

〔座長：角田 透（杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室教授）〕

教育講演Ⅰ：産業現場で役立つ認知行動療法

大野 裕（慶應義塾大学保健管理センター教授）

〔座長：石川俊男（国立国際医療研究センター国府台病院心療内科部長）〕

教育講演Ⅱ：精神障害の労災事案等から学ぶリスクマネジメント

夏目 誠（大阪樟蔭女子大学大学院教授）

〔座長：川島龍一（兵庫県医師会会長・兵庫産業保健推進センター所長）〕

教育講演Ⅲ：産業ストレス対策の来し方行く末

和田 攻（産業医科大学学長・東京大学名誉教授）

〔座長：小林章雄（愛知医科大学衛生学講座教授）〕

ランチョンセミナー（グラクソ・スミスクライン）：（うつ病関連）

樋口輝彦（国立精神・神経医療研究センター理事長）

〔座長：中村 純（産業医科大学精神医学教室教授）〕

シンポジウム①：産業看護職によるメンタルヘルス活動—その新たなストラテジー

シンポジスト（池田智子・大神あゆみ・武澤千尋・巽あさみ）

〔座長：下光輝一（東京医科大学衛生学公衆衛生学教室教授）〕

池田智子（産業医科大学産業保健学部教授）

シンポジウム②：多様化するメンタルヘルス不調者への対応—今何が可能で何をすべきか

シンポジスト（廣部一彦・井上幸紀・鳥津明人・三柴丈典）

コメンテーター：梅村 聡（参議院議員・医師）

〔座長：永田頌史（産業医科大学名誉教授）〕

小杉正太郎（早稲田大学名誉教授）

・参加費：会員 6,000 円（事前 5,000 円），非会員 7,000 円（事前 6,000 円），学生 3,000 円（事前 2,000 円）

・認定単位：日医認定産業医研修 生涯研修（専門）10 単位・産業看護職継続教育単位取得（申請中）

■演題申込：一般演題は，ホームページの「演題募集」より事務局までお申込み下さい。

〔受付期間：2010 年 7 月 22 日（木）～ 2010 年 10 月 31 日（日）〕

■事前申込：ホームページの「事前参加登録」または FAX で「第 18 回日本産業ストレス学会 事前参加登録申込書」を用い事務局にお申込み下さい。

〔受付期間：2010 年 7 月 22 日（木）～ 2011 年 1 月 11 日（火）〕